

岡崎市内大型店販売動向調査結果〔18店舗〕（平成28年12月分）

対前年同月比3.0%減。10ヶ月連続で前年実績を下回る！

岡崎市内の主要スーパー・百貨店18店舗を対象とした「大型店販売動向調査（平成28年12月分）」の調査結果がまとまった。それによると販売総額は78億3,181万円、対前年同月比3.0%減となった。客足の多い土曜日の前年比1日減が影響し、10ヶ月連続で前年同月を下回った。

部門別の結果をみると、主力の「衣料品」は、1.5%減と5ヶ月連続でマイナスとなり、「食料品」は、3.0%減で3ヶ月連続マイナスとなった。「衣料品」は、月後半に気温が上がり、冬物衣料の購買意欲の低下が売上の伸び悩みの要因となった。一方「食料品」は、長引く青果の高騰で売上を支えるものの、不漁による水産品不足も影響し、前年同月に及ばず下回る結果となった。

全国では、スーパーは既存店ベースで前年同月比2.0%減で3ヶ月ぶりにマイナスとなり、また、百貨店も1.7%減で10ヶ月連続のマイナスとなった。

平成28年を振り返ると、消費者の景況感が一進一退を見せる中、前年実施のプレミアム商品券効果の反動減も年間を通じ差し響く一年となった。

<調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”>

☆クリスマスは昨年以上にお客様も多く、売上増加となったが、年末の12/26~12/31において入店後の買上率が悪かった。消費者の購買意欲が下がっていることと、近隣にオープンしたショッピングセンターの影響と推測。

☆年末・年始季節は、月初は好調であったが、月末苦戦を強いられ見込みに達せず。売上構成の高い品群が不振であったが、関連販売力により買上点数が増加し、なんとか前年はクリア。関連販売力と新生活需要の早期喚起が今後の課題。

☆冷え込み浅く衣料品は少々厳しい。生活関連品も、続く食品値上がり（野菜の）影響もあり消費は鈍い。食料品は野菜の価格が下がらない。高値のため売り上げ額は押し上げられたが利益は…。

☆本年の12月は新規の競合店の影響を受け全体的に売上は苦戦した。年末商戦は、ほぼ予定通りの売れ行きで年末商材を大幅に残すこともなく好調に推移した。雑貨、衣料品は、今一歩だったが、食品が売上を稼いだ。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計	
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比
平成27年 12月	182,790	△ 1.2	72,236	3.7	44,744	△ 5.5	79,600	△ 1.0	329,129	0.6	64,069	10.9	34,774	△ 46.1	807,342	△ 2.9
平成28年 1月	187,093	0.8	67,879	10.8	38,083	4.2	67,729	5.4	342,072	2.6	69,747	13.3	38,258	△ 42.6	810,861	0.2
2月	117,042	0.8	48,891	7.8	31,115	5.4	57,279	4.5	308,474	7.4	58,162	3.8	18,150	△ 60.4	639,113	0.7
3月	158,038	△ 3.4	58,805	△ 4.7	31,371	△ 6.5	64,282	△ 2.6	298,586	2.5	65,757	△ 4.9	21,328	△ 36.4	698,167	△ 2.9
4月	151,822	△ 2.0	56,143	△ 0.5	31,365	△ 2.7	57,839	△ 0.8	285,551	△ 1.7	61,662	△ 9.5	23,472	△ 30.6	667,854	△ 3.8
5月	151,155	△ 6.0	54,931	△ 5.5	33,260	△ 6.2	59,327	0.4	295,106	△ 0.2	64,104	△ 7.9	25,298	△ 36.0	683,181	△ 4.9
6月	149,039	△ 2.0	56,729	△ 0.2	34,828	11.2	52,782	△ 8.8	294,259	3.9	60,294	△ 3.9	19,558	△ 53.5	667,489	△ 2.7
7月	163,406	0.1	66,444	2.3	39,073	1.8	63,528	5.0	291,871	0.8	65,101	△ 10.0	22,543	△ 33.7	711,966	△ 1.5
8月	127,053	△ 8.4	56,952	△ 4.9	37,108	△ 5.4	62,857	△ 2.7	306,779	△ 1.1	67,918	△ 12.6	27,295	△ 29.6	685,962	△ 5.9
9月	123,764	△ 11.7	48,990	△ 8.9	29,205	2.5	53,187	△ 5.0	299,719	3.9	56,143	△ 16.8	25,187	△ 12.7	636,195	△ 4.1
10月	157,322	△ 5.1	51,892	△ 0.5	30,377	△ 3.6	57,293	△ 1.3	279,614	△ 2.8	57,893	△ 4.7	20,707	△ 33.0	655,098	△ 4.6
11月	167,797	△ 0.8	56,150	△ 4.4	33,398	△ 15.2	61,552	△ 5.7	291,449	△ 1.0	54,948	△ 10.6	20,730	△ 24.9	686,024	△ 4.2
12月	180,086	△ 1.5	69,234	△ 4.2	43,955	△ 1.8	79,653	0.1	319,376	△ 3.0	65,719	2.6	25,158	△ 27.7	783,181	△ 3.0

【注】 1. 販売額の単位は万円。 2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。 3. 平成26年12月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。

4. 平成27年12月以降、調査先店舗数を変更しました。(17店舗⇒18店舗)